

Hallo! にちらん

“Hallo!” はオランダ語のよびかけのことばです

● ● ● 2021(令和3年) 7.28

主催事業のご報告・ご案内

蘭学・オランダ事情講演会参加者募集 「日本における西洋野菜の普及史」

今回の蘭学・オランダ事情講演会には、講師として清水克志先生(秀明大学准教授、博士(文学))をお迎えし、西洋野菜が日本に渡来し日本人の生活に根付いてきた歴史を中心に解説して頂きます。

講師: 清水 克志先生
(秀明大学准教授、博士(文学))

後援: 佐倉市教育委員会
(公財)佐倉国際交流基金

日時: 8月28日(土)
14:00~16:00 (13:30開場)

会場: 佐倉市立中央公民館 3階 学習室 3

参加費: 無料

対象: 会員・一般

定員: 30名(先着順・要申込)(会員8月2日より、一般8月16日より受付開始)

申込み・問合せ

: 佐倉市教育委員会教育部文化課

Tel: 043-484-6191

* 新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行い、安心安全を第一に注意して開催する予定です。また、今後の感染状況によっては、中止・変更となる場合もあります。

当協会が交流を続けているオランダ王国は国土は狭いながら、世界有数の農業先進国、農業製品の輸出国であり、当会ではオランダ農業関連の講演会や料理講習会を実施し、関心を深めてきました。また、佐倉ゆかりの農学者として知られる津田 仙は、西洋野菜を明治期の日本に紹介した先駆者でありました。今日、私たちが当たり前のように食している野菜や果物が、いつ、どのようにして日本に渡来し、

日本人の生活に溶け込んで来たのでしょうか? 改めてその歴史にスポットを当て、一緒に楽しく学びましょう。ご家族、ご友人お誘いあわせの上、お気軽にご参加下さい。

第9回風車まつりを開催

4月10日(土)、11日(日)に、佐倉ふるさと広場のオランダ風車内外にて、第9回風車まつりを開催しました。新型コロナウイルス感染防止の観点から活動は制限され、例年のようなオランダの味販売、オランダ木靴体験、カザグルマワークショップは実施できず残念でしたが野外での風車ぬりえ配布と風車内での展示を行いました。風車内は1階のみの使用になり、風車模型、パネル、ポスター、風車ぬりえに加え、初めてオランダ木靴も展示し、風車ぬりえを配布しました。



風車まつり期間中には、会員協力者、市内在住の2004年オランダ派遣児童であった青年、また神奈川県在住の風車大好き青年などの方々が訪れ、制限ある中でしたが交流することが出来ました。来場者からは、オランダチーズやワフルは無いのですか?と質問されるなど、来春の開催に期待する言葉がありました。

チューリップ球根掘り取り作業に参加

5月22日(土)、連日の雨もようやく上がり、佐倉ふるさと広場でチューリップの球根掘り取り作業がありました。これは、市の花の銀行 チューリップ友の会の会員として当会も参加しました。昨年は新型コロナ禍によりチューリップの花はすべて刈り取られるという悲しいことがありましたが、今回は、球根掘り取りの作業に事務局員女子3名が参加して、大きなスコップで、慣れない土の掘り起こしをしましたが、雨の後で、大変な作業でした。掘り起こした球根を集め、作業は無事終了しました。

【事務局 田中育子】

令和3年度佐倉日蘭協会総会

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により書面総会とし、全会員へ総会資料をお送りしました。結果、会員124名中、過半数を超える90名の返信・承認を得、議案は全て承認されました。なお、議案資料に下記の誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

- ・議案第1号の決算・収入の部、事業収入摘要欄のうち、和蘭用語集販売代1,000円×2冊は、正しくは1,000円×3冊です
- ・議案第3号の新任理事略歴に記載の「茨木県」は「茨城県」の誤りです

お知らせ・ご報告

オランダ王国大使館より千葉県に寄贈のチューリップの開花

4月7日(水)11時より、佐倉ふるさと広場のオランダ風車前のチューリップ花壇に於いて、開花した寄贈チューリップと看板を前に、千葉県オリンピック・パラリンピック推進局の担当者5名の皆さんと当市の関係者、当協会葛西会長はじめ有志8名で記念撮影を行いました。県の作成したオレンジ色の幕には、「チューリップ球根を有難う！」とオランダ語でお礼のメッセージが書かれました。

オランダ王国大使ご一行の来訪と交流

4月23日(金)、東京のオランダ王国大使館より、ファンデルフリート大使、ペーターズ全権公使、イェヘリングス政治担当書記官、ヴァルクス広報報道文化担当オフィサーのご一行が来訪され、佐倉市役所で西田市長、茅野教育長、当協会葛西会長、山岡副会長他と面会し懇談を楽しみました。ご一行の来訪目的は、オランダのホストタウンである千葉県、中でもオランダと長い交流のある当市にも挨拶をするためと伺いました。大使、全権公使ともに佐倉オランダ児童交流事業に関心を示され、葛西会長から児童交流や当協会の活動について詳しくお話しすることが出来ました。

続いて、大使ご一行は市長の案内で佐倉ふるさと広場へ向かい、オランダ風車の内部を3階まで見学し、風車前ではオランダ大使館寄贈のチューリップの花々を楽しまれました。当協会の有志一同がオレンジ色で歓迎したことも

大使は大変喜ばれ、終始笑顔でご挨拶下さいました。来春の再会や当協会設立35周年への期待にまで話題が弾み、佐倉ふるさと広場でお迎えできたことに大変感動しました。最後に、大使ご一行、市長、市の関係者と当協会有志も一緒に記念撮影を行いました。少し残念であったのは、チューリップは盛りを過ぎ、例年のように沢山の花々が満開の頃にお迎えできなかったことでした。



【写真提供:佐倉市】

後日、オランダ王国大使館公式ツイッターには風車前の記念写真と以下のメッセージが掲載されました。「風車デ・リーフデを背景に、佐倉市の西田三十五市長・佐倉日蘭協会の皆様と、ファンデルフリート大使が記念撮影。佐倉日蘭協会の皆様、温かくむかえていただき、有難うございました！とても盛んな佐倉とオランダの交流をととても嬉しく思います。今後ともよろしく願いいたします！」

この訪問については、4月24日(土)刊の千葉日報紙上で、写真2枚と共に詳しく報道されました。

東京2020大会のオランダ王国ホストタウン千葉県への応援企画へ参加

今夏開催の東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、オランダ王国代表選手チームがホストタウンである千葉県内で事前キャンプを行います。7月上旬から8月下旬の期間、オランダ代表の陸上チーム60人程度、水泳チーム40人程度、パラ陸上チーム30人程度が、千葉県の支援やサポートを受け、県有施設で練習・準備を行う予定です。

県ではオランダ代表チームを応援・サポートする企業・団体を「ちば・オランダサポーター」として募集し、当協会は「オランダカラーの千羽鶴と、応援ポスター」の提供で応募し、参加しています。事前キャンプにおいても、オランダ代表チームは一般市民との交流も制限され、自

オランダ関連情報

吉屋敬氏、オランダゆかりの偉大な画家を語る— フェルメールとゴッホ —

昨年の11月と今年の4月、2回に亘って吉屋敬氏による講演会がアメリカニューヨークの日本クラブとオンライン形式で行われました。

吉屋敬氏は画家を志しオランダに留学して以来50年間オランダに住み続けています。その間20年に亘ってゴッホを追い続け、現在はゴッホ研究者の第一人者として名をはせています。

第1回の講演会では「フェルメールとオランダの光」と題し、フェルメールの生涯と当時のオランダを生き抜くフェルメールの生き様についても触れられ深く感銘いたしました。その中でも「牛乳を注ぐ女」「耳飾り」には吉屋氏の声の高まりから作品への強い思いが感じられ思わず作品に見入ってしまいました。また「居眠りする女」やモネの「日の出」を通し印象派の作品についても語られ、改めて「光と影」をテーマとする印象画への強い羨望とあこがれを抱きました。フェルメールが残した『オランダには独特の光がある。なぜあんなに素晴らしい風景があるのか』という言葉に、以前訪蘭時に見た運河の中を静かに回る幾つもの風車が思い出されました。

第2回の講演会では、「向日葵の誕生」と題し、ゴッホの代表的な作品「ひまわり」を中心にゴッホの生き方にも触れながらいろいろな視点からお話をいただきました。太陽に向かって咲く向日葵に「感謝・愛・信頼」を感じつつ、日本の浮世絵からも黄色とオレンジの補色を使っての効果をゴッホはしっかりと感じ取っていたようです。また色相環図を使ってのお話では、赤と緑の補色によって人間の恐ろしい情念のようなものが描き出されているのではないかという鋭い見方には改めて驚かされました。更に「黄色い家」ではゴーギャンを迎える人間味あふれるゴッホ、「夜のカフェ」内に佇む人々をやるせない思いでながめやるゴッホ、その反面、安定した気持ちで透視枠を使わず自由にのびのびと描いた「収穫」、それらの作品を通して「向日葵」では見られないゴッホという偉大な画家の多面的な生き様を学ばせて頂きました。

熱心にお話される吉屋氏の講演会、充実した楽しい時間を過ごすことが出来ました。

ありがとうございました。次回を楽しみにしております。 【副会長 十川幸博】

*本講演会の模様はYouTubeでも配信されています

由に外出もできないと聞いています。そのような不自由な環境においても、選手チームはオランダ王国を代表し、大会に於いて最高のパフォーマンスを発揮すべく頑張っています。当協会の応援千羽鶴とポスターは、選手団の練習場や宿泊場所(食堂、休憩室)などで活用される予定です。

当市が30年以上に亘り交流しているオランダ王国からの代表選手チーム(シンボルカラー:オレンジ色)を皆さんと一緒に応援しましょう!

【副会長:山岡みち代】

「ホストタウンハウス」への参加

「ホストタウンハウス」は、東京2020オリンピック・パラリンピックの期間中に、バーチャル空間に設置されるWEBコンテンツです。そのホストタウンハウス内で展示される音声コンテンツ「HOST TOWN RADIO(*)」では、ホストタウン事業に取り組む団体へのインタビュー内容を発信しています。



7月3日(土)佐倉市民音楽ホールにて、当協会の葛西会長がzoomでインタビューを受け、当協会提供のオランダカラー千羽鶴と応援ポスターについて、また当協会のオランダ児童交流や様々な活動について紹介し、オランダ応援のメッセージを話しました。音楽ホールにあるオランダのストリートオルガン「Sakura」が「アムステルダムのチューリップ」の曲を演奏し、ホストタウンハウスにオランダの音楽メッセージを届けました。 【副会長:山岡みち代】

* <https://www.hosttownhouseonline.com/>. (詳しいアクセス方法は当協会HPをご覧ください)

オランダ映画「恐竜が教えてくれたこと」

オランダ児童文学作家アンナ・ウォルツさんの「ぼくとテスの秘密の七日間」。2013年原作の映画化です。

ウキウキするラテンのリズムで始まり、夏の太陽の輝く中一家でバカンスに来ている少年サムが、おませな少女テスと出会い、人々との関わりで大人になっていく。(特にテスの奇跡の出会いに注目)ラテンのリズムで爽やかに終わります。

なお、題名は幅広い世代に見て欲しい意図で、変更したそうです。DVD、レンタルなどにて、ぜひお楽しみください。【事務局 若宮陽子】

サクラソウの学名はシーボルト？！

4月13日～5月5日歴博くらしの植物苑にて開催された「伝統の桜草」を観賞した際、サクラ草の学名がプリムラシーボルデーであることを知りました。江戸末期シーボルトの帰国に際して、日本での協力者伊藤圭介により桜草の提供を受け、生体標本のままオランダへ移送されました。その後桜草標本はベルギーの所蔵となりましたが、シーボルトの死後ベルギー人 E.Morrにより再分類され新種とし、採取者シーボルトを記念して1873年プリムラシーボルデーと命名されました。【事務局 関とも子】

展覧会:ゴッホ展—響きあう魂 ヘレーネとフィンセント(9/18(土)～12/12(日))

会場:東京都美術館

サイト:<https://gogh-2021.jp/>

ブレイスヴェイク・日本交流協会 マルコ・フェルーフ会長よりメッセージ

佐倉日蘭協会葛西広子会長・会員の皆様へ、

葛西会長さん、お元気ですか？ 佐倉日蘭協会の会員の皆さんもお元気でしょうか？

当地では、私たちは元気に過ごしています。先日、私がアンネ・フランク小学校を訪ねた時は、児童たち、先生方ともに、全員順調に過ごしている様子でした。今は、市内の子どもたちも第一回目のワクチン接種を終えている頃です。日本の様子はいかがですか？特に、COVID 19に関する状況はどうでしょうか？新型コロナの感染により、全世界が大変難しく悲惨な状況となり、今も続いています。私は仕事でアメリカに招かれましたが、この状況では諦めざるを得ませんでした。

ブレイスヴェイク交流協会では、オンラインではなく実際に対面での会議の実現を望み、本日、役員が対面で集まり、「今後何が出来るのか」を検討することになりました。しかし、COVID 19の影響は未知数であり、今後の推移については誰にも分からないという事が困ります。2022年には是非とも次の交流が実施できるよう願ひ、私たちの話し合いや検討の内容については、やがてお知らせする予定です。

現在、日本への旅行は可能でしょうか？ワクチン接種の証明などが必要でしょうか？オリンピックの関係で、外国人の入国は制限されていると聞いています。

皆さんにどうぞ宜しく、お元気で過ごしてください。(※2021年6月25日付)

【日本語訳 副会長 山岡みち代】

*オランダ関係のイベント情報、ニュース等ございましたら、メール・FAX等で下記問い合わせ先までお知らせください。

特別会員 (敬称略)

岡村美智子 (株) 小川園	佐倉ライオンズクラブ
(株) オランダ家	佐倉ロータリークラブ
木村医院	鈴木金物(株)
(株) 木村屋	DIC 川村記念美術館
(株) クリケット	塚田雅二
佐倉厚生園病院	日本電気商会
(公) 佐倉市観光協会	富士測量設計(株)
佐倉社中合同会社	(株) ホソヤコーポレーション
佐倉順天堂医院	宮北英志
佐倉中央ライオンズクラブ	(株) 村山ツーリストビューロ
セカイセールスコンサルティング合同会社	

佐倉日蘭協会

〒285-0037 佐倉市本町81 佐倉順天堂記念館
普通会員1口2,000円/特別会員1口5,000円
*新規会員募集中 詳細は下記問い合わせ先へ

事業参加申込・問い合わせ

佐倉市教育委員会教育部 文化課

文化振興班 佐倉日蘭協会担当

〒285-8501 佐倉市海隣寺町97

TEL. 043-484-6191

FAX. 043-486-9401

e-mail: bunka@city.sakura.lg.jp

ホームページ「genki 佐倉日蘭協会」で検索